

附属札幌中学校「学校だより」

# 藤 房

北海道教育大学  
附属札幌中学校

令和3年8月31日発行

No.6

第Ⅱ期が始まり2週間が経ちました。子どもたちは期末テストを乗り越え、現在は藤華祭に向けて精力的に活動しています。コロナ禍はなかなか治まりをみせず、心配な日々が続きますが、今後も感染症対策を徹底した上で、できる限りの活動に取り組んでいきたいと思えます。

さて、第Ⅰ期には、コロナ禍の合間を縫って1年生の校外学習と3年生の修学旅行を実施することができました。ここでは、それぞれの学年主任と実行委員長の言葉を紹介いたします。

## 校外学習を振り返って

第Ⅰ学年主任 高村 克徳

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、二度に渡る延期を余儀なくされた校外学習。今回は本当に行けるのだろうかと思われ半信半疑で準備を進めてまいりましたが、三度目の正直で何とか7月の実施が決まり、安堵していました。しかし、迎えた当日、最高気温が30度を超える猛暑となり、モエレ沼公園での散策時間の変更や学年レクの延期、解散時間の繰り上げなど、日程を変更することになってしまいました。このような大変な状況ではありましたが、生徒達はとても柔軟に対応できていました。モエレ沼公園到着後の班での散策では日程変更に合わせて予定していたルートを変えたり、暑さで体調不良の人が出た班は先生の所へ連れてきて、その後のルートを相談したりしていました。また、解散が早まった際には、しおりにも書いていない予定外の動きを一度の指示で理解し、落ち着いて行動できていました。あの猛暑の中でも冷静に判断し行動する生徒達の姿を見て、入学してからの成長を感じました。第Ⅰ期の締めくくりの行事として大きな成果をあげたと思います。また、今回の校外学習を振り返って感心したことが二つあります。一つ目は、生徒達がとても前向きであるということです。二度延期になっても不満を言う生徒はいませんでした。また、当日の猛暑の中でもネガティブな発言をする生徒もいませんでした。どうしたらよりよい行事を創り上げることができるかに集中し、行動していました。第76期の生徒たちは素直でエネルギーのある学年だと感じました。

今回の校外学習では様々な障壁がありましたが、生徒と先生皆で力を合わせて乗り越えることができた価値のある校外学習になったと思います。また、今回の校外学習の実施に際しまして、自家用車の送迎をはじめ、各家庭のご協力とご理解を賜り、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



【昼食風景】

## 「ポッピングシャワー」への第一歩

校外学習実行委員長 1年C組 小路 凜佳

私たち1年生は、この校外学習が入学してから最初の学年行事だったため、学年目標の「ポッピングシャワー」を達成するための、第一歩にしたいと考えていました。

校外学習当日は、出発時間や到着時間が30分ほど遅れてしまい、予定が大幅に変更されたり、気温がとても高く、体調を崩す人が多く出たため、学年レクや終了集会などをやらずに、途中で解散になったりするなど、予想外のことがたくさんありました。ですが、そのような状況の中でも、行く場所や行く順番を変えて調整したり、先生の指示をしっかりと聞き、帰りも混雑せずスムーズに解散したりするなど、臨機応変に校外学習を進められたことが、成功に繋がったのだと思います。

今回の校外学習は、初めてだったため、わからないことなどもたくさんありましたが、すべての係が全員で協力しながら、自分の役割を最後までやり遂げることができていました。もちろん、良かった点、課題点はそれぞれあると思います。第Ⅱ期からは、今回の校外学習で学んだことを生かして、学年目標「ポッピングシャワー」に込めた思いの姿に近付けるように、1学年全員で団結して、よりよい学年を目指し、頑張っていきます。



【モエレ沼公園】

## “良い”修学旅行とは？

### 第3学年主任 鈴木 真之介

7月13日～15日の2泊3日、74期生は道東方面への修学旅行を実施することができました。当初は沖縄を目的地としたプランでしたが、コロナ禍の影響を受けて二転三転し、道内での修学旅行という形にせざるを得ませんでした。改めて実施に向けたご説明をさせていただいた際にも、また参加承諾のお願いの際にも「まん延防止等重点措置」の期間でしたので、保護者の皆様のご不安、ご心配は尽きなかったことと思います。寛大なご理解と多大なご協力をいただき、修学旅行を実現させていただけましたこと、深く感謝申し上げます。

さて、見通しがもてず、予定通りの実施が難しい中での修学旅行だからこそ、これまで以上に強く感じたことがあります。それは、「何のための修学旅行か」ということです。実施すること自体が果たすべき目的であれば、「安心・安全であれば何でもいい」「楽しい時間であればそれでいい」でも構わないのかもしれませんが。何度も計画を立て直す中で、それでもいいのかもしれないと不意に思うこともありました。

しかし、修学旅行は「学び」の場です。画面越しでは分からない、聞いただけでは分からない経験を、自分の目で見て、肌で感じて学び、今後の人生につなげていく場です。そのように考えると、せっかくの機会をより価値の高いものにしなければならぬと強く感じるようになりました。



【空知川でラフティング】

準備期間においては、ゴールを見据え逆算しながら計画を立て、連携を図りながら運営しようとする各係の活動がありました。当日の日程の中では、自然の中でイルカやクジラ、クマの躍動と出会い、日露国境付近で広大な北方領土を眼前にしました。美しいオホーツク海で豊かな自然を感じる一方で、海面を漂うゴミを目の当たりにしたり、「自然との共生」とは言いつつも住民の方々にとっては難しい課題であることを実感したりすることもできました。時間や公共の意識などをめぐる学級の課題を再確認し、翌日の活動に生かすことでよりよい集団を目指そうとする姿もありました。

これらの様子を見ながら、「SDG's という枠組みから北海道の課題を捉え直す」ことや、「集団としての力を高める」という二つの大きな「ねらい」の達成を感じました。これこそが、難しい状況においても修学旅行を実施することの意義であったように思います。

修学旅行に行くということは、決して当たり前のことではありませんでした。事実、修学旅行を中止している学

校も多くあります。「行かねばならない」ものではないのです。だからこそ、今回の行事をきっかけに、「何のための」という目的意識を改めて大切にしてほしいと感じます。「何のための学習か」「何のための藤華祭か」…そして「何のための卒業・進学か」。自分にとっての価値を今後も模索し続けようとするための素材として、この経験を今後の生き方にもつなげてほしいと願っています。

## ■私たちにできること 修学旅行実行委員長 3年A組 榎本 光

昨年の校外学習での時間意識をもつことや周りに目を向けることが出来ていないという課題が修学旅行で解決されたと思います。校外学習とは違い学校外での活動なので、様々な人と関わる分遅れてしまうと多くの人に迷惑を掛けることになってしまいます。だからこそこの二つの課題を解決することが大切になりますが、しおりを読み込み、時計をこまめに確認しながら行動し、遅れが生じてしまったとしても次で取り返そうとすることが出来ました。また、クラスごとで別々の時間に行動する時は他のクラスの様子を見ながら行動していました。しかし、課題が解決されても完璧になることはなく、さらに質を上げることが出来ると感じました。解決するだけでなくさらに良くできる点を探していきたいです。

私達は総合のテーマである SDGs について多く学びました。海に落ちているごみ、ヒグマなどの野生動物と共存する方法など、様々なことに気付き、考えた三日間でした。これから社会を担う私達が解決すべき問題をこの修学旅行を通して実感することが出来ました。この体験を大切に、これらの問題を解決することにつなげていきたいと思っています。

このような状況の中、私たちが修学旅行に行くことが出来るように支えてくださった保護者の皆様、関係者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。74期はこれからも修学旅行で学んだことを生かし、頑張っていきます。これからもよろしくお願いします。



【知床国立公園】

## 教室が改修されました！

北海道教育大学「キャンパス活性化リノベーション事業」の一貫として、この夏休み期間中に教室の床とロッカーを改修しました。木目調の床と真っ白なロッカーのお陰で、教室がとても明るくなりました。また、登校した生徒からは、これまでよりも広く感じるとの声もあがっていました。個人ロッカーはファイルを縦に収納できるサイズまで大きくなり、学習道具をすっきりと収めることができます。是非、活用してほしいと思います。

今回のリノベーションは、本校に関わる多くの方々からの寄付により実施することができました。今後は、ご恩に報いるべく温もりのある魅力的な学校づくりに邁進して参ります。本当にありがとうございました。



## 9月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
1(水)	【研究日】	16:20
2(木)		16:20
3(金)	副免実習終了 立会演説会リハーサル 選挙管理委員会 保健体育科公開授業研究会(午前)	16:20
4(土)	部活動不可 附小運動会	
5(日)	部活動不可 附小運動会予備日	
6(月)	生徒会役員選挙演説会・投票 放)選挙管理委員会	16:20
7(火)	PTA役員会	16:20
8(水)	【研究日】	16:20
9(木)	美術科公開授業研究会(午前) 音楽科公開授業研究会(午後)	16:20
10(金)	音楽科主免実習終了	16:20
11(土)	部活動不可	
12(日)	部活動不可	
13(月)		16:20
14(火)	【職員会議】 技家科公開授業研究会(午前)	15:20
15(水)	3年学力テストA	16:20
16(木)	3時間後給食	16:20
17(金)	3時間後給食	16:20
18(土)	第10回藤華祭	16:10
19(日)	部活動不可	
20(月)	敬老の日 部活動不可	
21(火)	基礎実習	16:20
22(水)	主免実習終了	16:20
23(木)	秋分の日 部活動可	
24(金)	藤華祭振替休業日 部活動可	
25(土)	部活動可	
26(日)	部活動可	
27(月)	社会科公開授業研究会(午前)	16:20
28(月)	英語科公開授業研究会(午前) 放)席書大会	16:20
29(火)	【研究日】 私立高校合同説明会	16:20
30(水)	前期終業式・後期始業式 前期通知表配付	16:20